

議員質問への対応調書

整理番号

051209

令和5年12月定例会	会派名	無所属		担当部	経済観光部
	議員名	太田 縁		担当課	観光・ジオパーク推進課
質問・答弁月日	12月14日				
質問形態	代表	関連	各個	(追及)	
質問事項	3 歴史資源を活かしたまちづくりについて (2) 城跡活用のための利便性について				
<p>【質問要旨】</p> <p>現在、鳥取城跡の石垣や天球丸巻石垣が良く見え、城跡の入口をよく尋ねられる。また、ライトアップ期間中は城跡内も暗く、実際、迷子になる方もおられ、事故や危険につながるのではないかと心配している。アプローチを分かりやすく親切に案内できる工夫や城跡を訪れる利用者の利便性を高めていく必要があると考えるが認識を伺う。</p>					
<p>【答弁要旨】</p> <p>鳥取城跡の案内については、史跡の紹介や誘導のための案内板を周辺に17基設置しているところですが、順路や見どころについては、年間を通じて仁風閣に多くの問い合わせが寄せられていることから、さらなる情報発信と案内の充実が必要であると認識しています。</p> <p>また、ライトアップやナイトマルシェなどの夜間の利用も踏まえ、今後は史跡内に足元灯を設置するなど、来場者の安全確保に努めていきたいと考えています。</p>					
【対応方針・進捗状況】		対応済			
<p>■対応方針</p> <p>観光客等を史跡鳥取城跡の入口へ円滑に誘導するため、週末の来訪者利用が高い県庁北側駐車場付近に案内看板の設置を検討します。また、夜間来訪の際の安全性を確保するため、危険性の高い場所へ足元灯の設置を検討します。</p>					
<p>■進捗状況</p> <p>史跡鳥取城跡入口への誘導看板の設置（令和6年2月に完了済み）及び、令和6年4月30日に危険性の高い二ノ丸三階櫓下の石垣周辺4か所に恒常的な足元灯の設置を完了しました。</p>					
更新日：令和6年7月2日					